

グローバルIT マネージャーワークショップ

～グローバル化を推進するIT マネージャーのためのインド視察研修プログラム～

ソフトブリッジソリューションズでは、インドの活気あるIT産業を体感し、インドITリソースを最適活用するための具体的な知識を獲得するための視察研修ツアーを企画いたしました。

インドの有力IT企業、研究開発機関等からゲストスピーカーを招き、各種ワークショップを通じ海外でのITビジネスをより深く理解していただくことにより、御社のグローバル戦略を支援します。

<ご参加をお勧めしたい方>

IT マネージャー、グローバル人事、採用、人材開発、経営企画、海外事業責任者の方

日程表	期間： 11/9(日)～11/14(金) 4泊6日 申込締切：出発の2週間前まで
1日目	成田発 - ムンバイ着
2日目 ムンバイ	インド最大の商業都市ムンバイを視察します。 例：ボンベイ証券取引所、IIT ムンバイ校 夕方 ムンバイ プネに移動
3日目 コナガラ	ワークショップ：『インドITリソースの活用法を徹底分析』 インドのIT事情をより深く理解していただきます ケーススタディ&ディスカッション：『日系企業のインドにおける先進事例』 日本企業のインドにおけるグローバル人材育成活動(SCTC)
4日目 プネ	● グローバル人材養成のカギを徹底考察 ワークショップ：『異文化対応力強化トレーニング体験』 インドリソースを最大活用するための必須スキル「異文化対応能力」を磨くための『体験版クロスカルチャー講座』を受講して頂きます。 ● 視察：世界の経済界が注目するインド産学連携人材育成モデル視察 政府系IT研究開発センター C-DAC 訪問
5日目 プネ ムンバイ	午前：プネ市内視察 ● 視察：インド進出日系企業、インド先進企業(例：ITパーク、インフォシス) 午後：プネ ムンバイに移動 夜 ムンバイ発
6日目	成田着

Pune - プネ について

ムンバイの東170キロに位置するプネは、「東のオックスフォード」と呼ばれる学術都市として知られ、プネ大学には日本語学科があり、インド国内で日本語を学ぶ学生が一番多い都市として知られています。

市内にはインド最大の科学コミュニティが存在し、50ヶ所に及ぶ研究所があります。そのためインフォシスやウィプロ、オラクル、富士通などIT先進企業が数多く進出しています。また、TataやBajajといったインドを代表する自動車会社のメイン工場があり、インドの自動車産業の中心地として知られています。

近年、大手自動車部品会社など日系企業も数多く進出しています。



*ワークショップは、ゲストスピーカーによる特別講義と参加者によるディスカッションです。

*詳細スケジュール、視察先については、現地企業等の都合により変更になる場合があります。

<参加費用>

78万円(航空券・ホテル・現地移動・食事代を含む)

<募集人数>

15名(最少催行人数 4名)

<お問合せ先>

ソフトブリッジソリューションズジャパン株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-3-7

イーランド神田橋ビル 3F

e-mail: info@softbridge.jp HP: www.softbridge.jp

TEL: 03-5280-7818 FAX: 03-5280-0503

Softbridge
SOLUTIONS